

1. 事業の位置付け

事務事業名	橋りょう震災対策事業		
事業担当	土木部 道路整備課		
予算科目	01-080204-010000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	01	①〈安全〉 災害に強い安全なまちづくりを進める	
	02	2 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者		事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
震災時における落橋が防止されています。		地震による橋りょうの落橋を防止するため、落橋防止対策など補強工事を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	関係機関等との協議回数						単位	回
	説明・算定式	関係機関（国道管理者、警察、地元自治会等）							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			6	8	10			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	城所架道橋耐震補強進捗率（%）						単位	%
	説明・算定式	平成22年度を100%とした城所架道橋耐震補強進捗率。 H19：現況調査10%、H20：詳細設計10%、H21：下部工40%、H22：上部工・完成40%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			10	20	60			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
城所架道橋の耐震補強のため、現況調査を実施した。また国道管理者、警察署等関係機関と協議を行ない、落橋防止にむけた事業進捗をはかった。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	震災等による落橋防止対策は、橋りょうの安全確保のため必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民の安心、安全のまちづくりの点から、有効性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	安全で快適な生活環境の確保のため、道路管理者として必要な事業であり、妥当性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	耐震補強工事のコスト削減に取り組む。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 大規模地震に対応するため、橋りょうの耐震対策は計画的に事業を進めたい。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				城所架道橋、現況調査	城所架道橋、詳細設計	城所架道橋、下部工補強工事	所架道橋、上部工補強工事	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	44,000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	28,800	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	2,237	14,000	7,200	0	0
事業費 (A)		0	0	2,237	14,000	80,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	49.71				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.85	0.20	0.20	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	7,133	1,679	1,679	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	9,370	15,679	81,679	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 市民生活の安全を確保するため、継続して震災対策が必要な橋りょうの耐震補強工事を行う。	
平成21年度 of 取組方針	
城所架道橋の耐震補強対策のため、20年度に震災対策橋りょう補強詳細設計委託を行ない、21年度に下部工の耐震補強工事を行なう。	
課長コメント	城所架道橋は国道271号線の上を横断しており、県の緊急輸送路に位置付けられているため、落橋による影響は甚大であり、平成21年度から耐震補強工事を行いたい。